

地域きずな支えあい生活支援体制整備事業



地域生活支援コーディネーター

生活の困りごとや。
小さな支え合いの
活動の情報を集めます。



誰もが、住み慣れた地域で
安心して暮らし続けることが
できる地域をめざして



住民主体の助け合いが活性化される
ように、体制を整えていきます。

- ・つながりづくりの支援
- ・知恵と工夫の共有
- ・新しい助け合いの仕組み作り

地域座談会 (地域協議体)

地域の課題を整理して、高齢者等の
困りごとに対する支援の方法や、地
域に必要なサービスについて話し
合います。



【地域座談会メンバー】

地域の実情をよく知り、地域交流や
まちづくりへの関心がある住民の
皆さん。例) 町内会役員、民生委員、
ボランティア等

この事業では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすための『地域のしくみ』を作っていきます。生活の課題（日常の困りごと）や、地域の宝物（助けあいの活動）のお話を聞いて、地域でその情報を共有し、解決方法や支援の広げ方を相談するための『地域座談会』を開催します。地域生活支援コーディネーターや地域座談会の活動を通して、互助を基本とした生活支援・介護予防に向けた取り組みを進めていきます。